

歴代会長

- 初代 星野 俊英 (昭和三四年～昭和三五年)
 二代 中庭 正次 (昭和三六年～昭和六一年)
 三代 小野田 通雄 (昭和三六年から会長代理を経て平成元年より平成八年)
 四代 秋田 昌邦 (平成九年～平成一四年)
 五代 遠藤 とみ子 (平成一五年～平成二〇年)
 六代 篠 国昭 (平成二一年～現在)

創立57年をすぎて

時代の流れのなかで、地域事情は大きく変化しました。核家族化、少子高齢化の波は、当町会の中にもはっきり表れてきています。

平成28年4月時点で、人口6,972人、世帯数4,126、その内単身世帯2,539で単身世帯の方が多い現状です。親睦行事をはじめ、環境・リサイクル・福祉・見守り・子育て支援・交通安全・防火防災・防犯などあらゆる面で力強く活動が続けられています。

妙正寺川の激甚対策は、白鷺せせらぎ公園の下に35,000トン対応できる調整池が完成し大幅に進められました。

開かずの踏切対策では、平成32年までに中井駅、野方駅間の地下化が完成されます。野方駅、井荻駅間の連続立体交差化も決まりました。出来る限り早く実現されるように、地域をあげて鷺宮の町づくりが進められています。

歴代会長を中心に進めてきた、安心・安全な町づくりにこれからもしっかりと努めてまいります。

町会の現状

当町会は全域を26の地区に編成し、各地区に地区長をおいています。それにより地区の情報収集、災害発生時の対応や各種連絡に際してきめ細かく対処できるようになっています。また、年間行事としては会員親睦日帰りバス旅行、夏休み親子バスハイク、敬老会、親子餅つき交流大会などがあります。どれも長く続けられており、多くの方々に参加していただいている親睦行事です。防犯では町会内に防犯カメラ六台を設置し、昼夜の防犯パトロールとともに防犯活動を行っています。防火防災では防災訓練や避難所開設訓練を定期的に行い、また「まちかど防災訓練」に力を入れ地域内各所でスタンドパイプ操作訓練や、軽可搬ポンプの操作訓練などを行っています。その他新入学児童お祝い、リサイクル事業、ごみ問題への取組、交通安全啓蒙活動などさまざまなところで町会として地域に貢献しています。



第57回敬老会 鷺宮区民活動センターにて